



ウミギク（カキ目ウミギク科） *Spondylus barbatus*

大きさ：殻高 7cm ほど。

特 徴：右殻で石灰岩などに固着する。放射肋上にとげ状の突起をもつ。

分 布：房総半島～沖縄。

希少性：沖縄県版レッドデータブック（準絶滅危惧）

泡瀬地区の干潟で多く観察できる。羽地内海では好んで食されている（香村他、2007）。
低潮線直下～10m くらいの、やや内湾の濁ったリーフ水路の死サンゴ下などに生息する。